

【写】

請願第 1 号

平成 3 1 年 2 月 7 日

大崎市議会議長

佐 藤 和 好 殿

請 願 紹 介 議 員 山 口 文 博

大崎市都市計画税の不均衡課税の是正を求める請願書

請願の趣旨

大崎管内 1 市 6 町が合併し大崎市誕生から 12 年が経過しましたが、依然として目的税である都市計画税の課税区域が不均衡に取り扱われておりますのでこれらの是正を求めることの請願。

請願の理由

1. 都市計画に係る関係住民への説明不足について

(1) 経緯

- ・平成 29 年 11 月 9 日鹿島台総合支所において、鹿島台都市計画区域用途指定についての懇談会が開催されました、出席者は十数名、新規に課税区域としたサントウン地区からは一人も出席していない状況であり、全くの周知不足であります。
- ・前述の状況にも拘らず、平成 29 年 12 月 13 日開催の 12 月定例議会に議案第 144 号大崎市都市計画条例の一部改正が提案され可決されております。
- ・市議会議決後の平成 30 年 1 月 19 日鎌田記念ホールにて説明会が開催されました、出席者は約 50 名弱でありました、出席者からは理解が得られてない状況で何故議会に提案したのかなどの意見が出されましたが、担当課長は今後丁寧に説明していくとの回答で、事後承諾で理解を求めるにとどまり、再度鹿島台地域全体の説明会を開催することを要望し散会となりました。
- ・平成 30 年 2 月 22 日サントウン地区説明会でも全く理解は得られず、散会となっております。

- ・ 昨年の平成 30 年 2 月定例会市議会では小沢議員が更に 6 月議会でも鹿島台選出の山田議員がこのことについて質問を行っておりますが、執行部は今後丁寧に説明して行くとの答弁をされておりますが、その後において懇談会（説明会）が開催されたとの情報はありません。
- ・ 関係住民に理解を得られるための丁寧な説明会を開催するよう議会からの提言を求めます。

※資料 1 国土交通省都市計画運用指針・都市計画決定手続に係る基本的考え方参照

## （2）議会での議決について

議案第 144 号の議事録では、質疑者の質問に対し、答弁者の回答はあたかも関係住民の理解を得たかのような虚偽の答弁が含まれており、瑕疵ある議決に該当すると思われる事から議事録を精査し検証されるよう求めます。

※資料 2 12 月議会、第 144 号議案佐藤弘樹議員の質疑答弁議事録参照

## 2. 大崎市誕生から 12 年、都市計画税の不公平課税の是正について

人口減少、超高齢社会の進行は、市街地の拡大傾向の収束及び中心市街地の空洞化、環境負荷の増大等の社会経済情勢の変化により、目指すべき都市の将来像に変化が生じていることから市町村合併による行政区域の変化に対応したまちづくりが求められました。

平成 18 年に古川市を中心とした 1 市 6 町が合併協議に合意し大崎市が誕生しました、協議の中で都市計画税や事業の不整合（不均衡）な点があったにも拘らず、これらを先送りしたままに合併に至ったように推察されま

す。  
※合併当時の都市計画について（関連分を抜粋）

### ■協定項目[8]地方税の取扱い

- (ア) . . . . . また、合併前に用途指定のある区域で、現在課税されていない地域に係る税率は、3 年間で調整を図る。
- (イ) 課税区域については、新市において新たに策定される都市計画との整合を図り設定する。
- (ウ) . . . . .

※地域間での不公平課税の実態について

- (1) 鳴子温泉地区の都市計画区域内で特定環境保全公共下水道事業が行なわれていても都市計画税の課税がありません。
- (2) 都市計画を持たない松山地域では特定環境保全公共下水道事業が行なわれていても都市計画区域が無いことから当然都市計画税の課税もありません。
- (3) 農村総合整備モデル事業で行なわれた田尻地域の農業集落排水整備下水道事業は、農水省補助で行なわれ都市計画区域も無いことから当然都市計画税の負担もありません。
- (4) 古川地域、岩出山地域、三本木地域は都市計画区域内に用途指定が行なわれ、その地域から都市計画税を徴収していることは理解できます、しかし時代の変化の中で下水道事業などの見直しが行われ、税負担と事業の恩恵が一致していない地域が多く見受けられます、鹿島台地域だけを議論するのではなく大崎市全体を精査する必要があると思います、つまり「税負担があっても都市計画事業の恩恵が受けられないで居る地域」。「税負担をしていないのに都市計画事業の恩恵を受けている地域」が現状であります。(古川地域内は現在調査中)  
合併前はそれぞれの町の判断で行政運営がなされ、それでよかったのですが、合併から12年経過しても旧態依然の状況は不公平課税そのものであります。  
よって、大崎市議会でも徹底した調査の上議論されて、大崎市民の公平な課税を執行部に提言されるようお願いいたします。

請 願 者

大崎市鹿島台平渡サンタウン4-10

上野 重孝

大崎市鹿島台平渡字長根76

阿住 昭

大崎市鹿島台木間塚字念佛山11-23

佐々木 征治